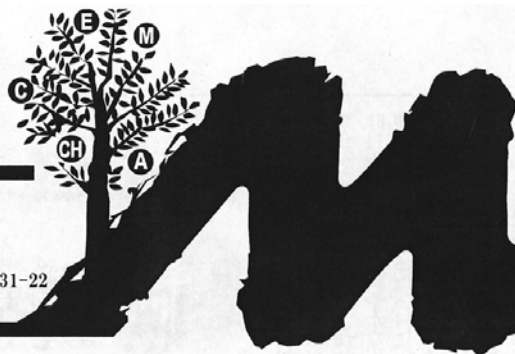


発行責任者

橋本 健治

〒273-0047 千葉県船橋市藤原1-31-22

TEL 047-337-9557



平成十四年度 関東浪速工業会会長ご挨拶

〔M28〕橋本 健治



今年度も当番幹事白土会幹事の方より推薦を受け、昨年末の総会にて承認を得て先輩(C18)秋月会長より引き継ぐ事となりました。何分にもキャリア不足の私でございますが、各幹事の方々と並びに会員皆様方の協力ご支援を賜り、当会の運営に当たらせて戴きますので宜しくお願い致します。

当会の運営費につきましては、既にご承知の如く関東在住会員皆様方の年会費納入の一部還元金で賄っておりますが、残念ながら近年減少の傾向にあり、本部長野理事長よりも会費増収協力の依頼もあり前年度に引き続き会員皆様方の一段の協力をお願いする次第です。

最後に会員皆様方の健康を祈念すると共に、当会の事務局として永年に渡り事務の一部を無償提供して戴き当会の為にお世話をし、戴いておられます先輩(旧)笹本氏へ天寿に紙上を借りまして心より感謝とお礼を申し上げます。

キレレ三尊の像



〔A27〕田中 瑛也

トルコ、アナトリア高原に古代ヒタイ王国の遺蹟を求めた旅。遺蹟見学の際の予備知識を得るのに、アンカラのアナトリア文明博物館に立ち寄り、その際田中先生へ地母神像、際立って自立彫像でない

が、大母地神キレレを中央に、左右に築土したがるをいえる。このキレレ像を産んだその当時の統治したフリギア人は、アナトリア人の祖先だとの説もあるが、紀元前十二世紀頃千ヶ海沿岸にギリシヤからの移民が入植する期と、前後してフリギア人はヒタイ帝国の主要都市を興い、やがて破壊の道に追い込んだ。フリギア国は紀元前八世紀後半には、強大な帝国となつたが、キメラ人の侵入で国家は弱体化し、リディア王国の支配下に入った。

る。史上、アレキサンダー大王の東征で、ガンダーラにギリシヤの造形美をもたらした、仏教との交流に果した功績は大きい。ユーラシア大陸の東西、交易という平和手段、混浴という戦時手段により絶え間なく交流し、一体化する。いにしへの教を、一匙は、器つけられども、美味をしるべきなきが如し。

見学会 展本ホール 開催日 平成14年7月24日(水曜日) 集合場所 京浜急行 YRP野比駅改札口 集合時間 12時10分(時間厳守) 申込方法 ※見学会予約の為に見学者の氏名等が必要。氏名・科卒年をTEL、FAX又はE-mailにて左記迄申し込んで下さい。

芸教室 陶教室



一泊懇親会

〔C33〕 明見 和彦



平成14年4月12日(金)・翌13日土草津ランドホテルにて関東浪速工業会の一泊懇親会が開催された。

昨日の雨も一転し、爽やかな陽春を迎えた今朝。こんないい日に一泊懇親会が出来るなんて、と何故か何時もより心が弾み若返った気分である。今日はずっとこのように、女房も微笑みの声、実は同期の松本氏と会える楽しみでいっぱい。私の気持ちには高一層拍車が掛かると「吉 幾三」『行ってらっしゃい』の声を後にして、意気揚々とバスに乗車した。一泊懇親会の行なわれる草津温泉へ心浮き浮き身も軽く、前橋はもう桜の花も散ってはいないが田圃や畑を飾るお花が私を見送る様子。渋川を過ぎ、中之条から川原へ入ると、ハッ場々関係の建設現場がやたらと目に移る。時折桜の花が咲く山田の風景が見られる。長野原まで来る。桜は満開で大満足。これは良いぞと草津行きのおバスに乗り込む。「あ、先輩だ、会った途端、関東浪速工業会の雰囲気になった。この不思議な胸中に思い、草津温泉ホテルミナラルに到着する。いい湯だな。汗草津と真ん中、桜のころか、周りの山々はまた冬景色、何だ

か季節の後戻りを感じさせる。温泉に到着した、一寸肌寒いが、非常に天気が良く、気分も一段とよくなる。総勢16名となり、良き幹事のリーダーで大宴会の始まり、先輩方のアドバイス、母校の良き物語、お互いの近況ばなし、昔話を花を咲かせながら、お酒の量もウナギのほり。同期は、先輩に一目置きながらの名調子、私も負けず声張り上げました。改めて母校が生んだ先輩達の功績を感じ、我ながら先輩に相乗、誇りと自信を(ちろと)感じ、気分の良い眠りにつきました。若き頃の仕事場でもあった草津温泉。この場でお酒ばかり飲み草津ランドホテルの何となく、今日が幹事としての配慮により、ガイド草津温泉街をそのまぶきの貴重な体験をさせて頂きました。特に東大寺の大仏の骨木を佛つ作られたという御本尊(釈迦如来像)、日本武尊をまつる由来ある「白根神社」、御神木のシヤクナゲ、湯畑や西の河原。白旗のお湯、千代の湯、地蔵の湯をまろと覗き、今度はゆつくりと是非入りて来た、所と独り言、今度来る時は5月にシヤクナゲが一斉に花を咲かせる頃と、草津温泉感謝祭に幻想的な女神を見に来る事しようかな。取り敢えず心なごまらしい一泊懇親会でした。お陰様で草津よといとも体験し、一泊懇親会が一段と楽しく終える事になりました。幹事さん改めてありがとう。

先輩からの心ある祝い酒を有り難く飲み干し、意気投合の多き、次に目指すは白根山。この時期だから行ける所まことに決めた草津温泉街から天狗山を過ぎロープウェイの山麓駅、晴天下、眼下に広がる草津高原の大パノラマ、ロープウェイの空中散歩がまた格別。10分、一気に500メートルの山頂駅。ここから先へはと又欲張り、取り敢えず銀世界の中、先のリフト人と周囲を見渡す。この時すでに空には太陽が無く、「私の肩に

は雪が舞う」下界とはこれほどの違いがあるものかと寒さを身にしみる。達峰山を横手にし、視界が60度まさきに白一色、四季折々に展開する自然の素晴らしさを感じる事が出来ました。これから先は次回だとレストランプラス直行。2000メートルの乾燥杯を味わい、この体験も先輩と友人のお陰。

母校を想い、語る、関東浪速工業会、科別にたわりの無先輩、後輩、今後も宜しく頼むと、我に聞かせ白根山を後にした。大変スライム二日間の旅だった。

今回の参加者は次の通りです。  
 M26 上田英雄、M28 橋本健治、A25 西阪 勲、A26 酒井 保、A27 森 芳信、C9 西谷通晴、C16 太田 清、C18 秋月勝美、C20 榎本 雅信、C23 明見和彦、C24 松本信行、C34 柴田 次郎、E18 平野 繁一、E25 井上 健三、E36 馬江 治喜、以 上 計 6 名。



先輩からの心ある祝い酒を有り難く飲み干し、意気投合の多き、次に目指すは白根山。この時期だから行ける所まことに決めた草津温泉街から天狗山を過ぎロープウェイの山麓駅、晴天下、眼下に広がる草津高原の大パノラマ、ロープウェイの空中散歩がまた格別。10分、一気に500メートルの山頂駅。ここから先へはと又欲張り、取り敢えず銀世界の中、先のリフト人と周囲を見渡す。この時すでに空には太陽が無く、「私の肩に

は雪が舞う」下界とはこれほどの違いがあるものかと寒さを身にしみる。達峰山を横手にし、視界が60度まさきに白一色、四季折々に展開する自然の素晴らしさを感じる事が出来ました。これから先は次回だとレストランプラス直行。2000メートルの乾燥杯を味わい、この体験も先輩と友人のお陰。

先輩からの心ある祝い酒を有り難く飲み干し、意気投合の多き、次に目指すは白根山。この時期だから行ける所まことに決めた草津温泉街から天狗山を過ぎロープウェイの山麓駅、晴天下、眼下に広がる草津高原の大パノラマ、ロープウェイの空中散歩がまた格別。10分、一気に500メートルの山頂駅。ここから先へはと又欲張り、取り敢えず銀世界の中、先のリフト人と周囲を見渡す。この時すでに空には太陽が無く、「私の肩に

花の雨

〔M18〕 小川 玉泉

鐘の音のかがよふ池の蘆の角  
 撒く餅に声より群るる残り鴨  
 東照宮拝殿裏の著莪の花  
 丹頂の歩み緩やか花の雨  
 河馬二頭どろどろ浸かる春の池

各科のたより

E

関東青風会 昼食会

〔E36〕 馬江 治喜

例年 帝国ホテル・レインホールにて年一回程度昼食会を上畑会長(12年卒)の御指示で開催していたが、昨年7月にその上畑会長が亡くなりました。しかし関東青風会の会食を絶やさないようにとの事で、今回は九段坂下のランドホテルにて夕食会を開催しました。

10月12日の夕方各自仕事を早々に切り上げ、地下のベイキング会場へ集合いたしました。大先輩である笹本会長の挨拶のあと各自、現在の事とか、学生時代の事等を和やかに話をしながら楽しい一時を過ごしました。次回もこのランドホテル、もと多数の人に案内を出して盛大に開催しようと思気投合してお別れとなりました。

参加者下記のとおりです。  
 笹本会長12年卒、戸部副会長16年卒、眞鍋20年卒、小林20年卒、宮崎20年卒、川村20年卒、向田30年卒、田中35年卒、石垣36年卒、白田36年卒、馬江36年卒、計11名

は雪が舞う」下界とはこれほどの違いがあるものかと寒さを身にしみる。達峰山を横手にし、視界が60度まさきに白一色、四季折々に展開する自然の素晴らしさを感じる事が出来ました。これから先は次回だとレストランプラス直行。2000メートルの乾燥杯を味わい、この体験も先輩と友人のお陰。

先輩からの心ある祝い酒を有り難く飲み干し、意気投合の多き、次に目指すは白根山。この時期だから行ける所まことに決めた草津温泉街から天狗山を過ぎロープウェイの山麓駅、晴天下、眼下に広がる草津高原の大パノラマ、ロープウェイの空中散歩がまた格別。10分、一気に500メートルの山頂駅。ここから先へはと又欲張り、取り敢えず銀世界の中、先のリフト人と周囲を見渡す。この時すでに空には太陽が無く、「私の肩に

同期会報告

〔E36〕 馬江 治喜

1995年7月(第1回の会食)を持ってから、毎年、新春と夏に年2回程度電気科36年卒の関東地区在住者が集まり情報交換の会を充足した。その会の名称を電気科のE(い)と36(さむ)を合わせて「E(い)36(さむ)会」として開催し、今迄関西地区より 森田君、正木君も多忙なところ東京まで来てくれたりして盛大に開催しています。又昨年10月20日伊豆の富戸へ関西地区より7名、関東地区より2名、計9名の同級生が集まり都工卒業40年の記念行事を行いました。

そして今年1月19日今回は大阪より参加者はなかったが、関東地区在住者11名の内9名が集まりました。毎回 細川君の御協力により都内の1等地にある立派な料亭で大変美味い日本料理とお酒で安く利用させて頂き、そして毎回、大変多忙にも関わらず、この会には殆どの方が快く出席して戴いていますが、世話役として本当にありがたい事と感謝しています。そして、いよいよ今年、我々同期のものには感謝を贈る事となります。また会社勤めの人は殆どの方が定年となり、その後のことを全員で意見を出し、社会情勢のことを踏まえ、

は雪が舞う」下界とはこれほどの違いがあるものかと寒さを身にしみる。達峰山を横手にし、視界が60度まさきに白一色、四季折々に展開する自然の素晴らしさを感じる事が出来ました。これから先は次回だとレストランプラス直行。2000メートルの乾燥杯を味わい、この体験も先輩と友人のお陰。

先輩からの心ある祝い酒を有り難く飲み干し、意気投合の多き、次に目指すは白根山。この時期だから行ける所まことに決めた草津温泉街から天狗山を過ぎロープウェイの山麓駅、晴天下、眼下に広がる草津高原の大パノラマ、ロープウェイの空中散歩がまた格別。10分、一気に500メートルの山頂駅。ここから先へはと又欲張り、取り敢えず銀世界の中、先のリフト人と周囲を見渡す。この時すでに空には太陽が無く、「私の肩に

又健康に付いて等も交えてワイワイと話し合いました。今回は関西地区より転動してきた 岸田君 の歓迎会も兼ねる予定でありましたがどうしても都合が着かない為、欠席されたので次回に延期しました。次回は8月か9月頃に開催する事で別れました。

出席者 森尾、安藤、石垣、眞鍋、竹村、梶谷、川村、馬江の名でした。

各科・同期のついで、趣味などの投稿をお待ちしています。FAXか電子メールでお送りください。

原稿送り先 馬江 治喜  
 FAX 045-541-8885  
 E-mail umae@attglobal.net

平成14年度関東浪速工業会  
 各科代表幹事のご紹介

機械科	M34	石川 芳夫
建築科	A57	信原 利行
土木科	C33	松本 信治
電気科	E36	馬江 治喜
工業化学	C134	柴田 孝次